

# 動物科学科3年生 JA農業教育支援事業プロジェクト 発表大会で準グランプリに輝く

## 加茂農林高 グランプリ

### JA発表大会 飛騨牛研究班 成果

高校生が農業や畜産の取り組みを紹介する「JA農業教育支援事業プロジェクト発表大会」が18日、羽島市竹鼻町丸の内不二羽島文化センターであり、加茂農林高校（美濃加茂市）の飛騨牛研究班がグランプリに輝いた。

岐阜新聞社、岐阜放送など後援。同グループが支援する、県内七つの農業関連学科設置校が参加した。同班は肥育する上で、動物にとってストレスの少ない快適な環境で育てる「アニマルウェルフェア」と、生産性向上の両立に向けた取り組みを発表した。牛は

がまん強いため、変化が観察できる頃には疾病が進行していると指摘。飼育面積やルーメン（胃）の温度管理の必要性を訴えた。

準グランプリには同校園芸流通科と、飛騨高山高校動物科学科（高山市）が選ばれた。（安井真由子）

飛騨牛肥育の取り組みについて発表する生徒＝羽島市竹鼻町丸の内、不二羽島文化センター

